

2017年6月15日(木) ハコラク7月号 掲載

ドクターコラム『総合診療について』

内科 清水 平 科長

最近「総合診療」という言葉をよく目にします。NHKのドクターG、来年度スタートする新専門医制度の新設専門領域のニュースなどが思い浮かぶのではないでしょか。日本は世界一の長寿国です。名実ともに優れた専門医療、先端医療による快挙です。その一方で「これは何科だろう」と、お困りの患者さんや医療関係者も少なくありません。総合診療について、学会ホームページ上で「身近で、何でも相談に乗ってくれる総合的な医療」と説明しています。全てが解決する訳ではありませんが、年齢、性別を問わず、緊急時の対応から予防医学まで、何でも

責任を持って対応します。8割以上の健康問題に自前で対応可能とされています。

大前提はあくまでご本人が主役。病気については、重大疾患を見逃さないこと、適時的確に専門医療につなぐことも大切な任務。加えて、患者さんにはそれぞれの思い、生活があり、地域事情もあります。医療、福祉行政、各種支援組織、地域の人々などなど、あらゆる人々とつなげ、つながり、チームプレーで最大の成果を目指します。

ところで、赤ひげ先生、医者の鏡ですね。ただ、今日、本物の赤ひげ先生に診て頂くとなるとかな

り怖い。なぜでしょう？ 現代の医療水準に劣るからです（無論、現代に赤ひげ先生がいれば猛勉強されることがでしょう）。総合診療には、日進月歩の医学と膨大な知識を患者さんに生かすための様々な工夫があります。体系的な知識や技術を修得し効率的な方法で常にアップデートしていく訓練を受けて出発します。何より患者さん第一主義、現場主義ですから、より良い医療を届けすべく、その地域で必要とされる役割に柔軟に対応し、それぞれ独自に進化しながら、それぞれに頑張っているのが総合診療医です。

函館中央病院

函館市本町33-2 ☎0138-52-1231(代)
<http://www.chubyou.com/>

- 診療科目／内科、消化器内科、腫瘍内科、循環器内科、小児科
外科、整形外科、形成外科、心臓血管外科、皮膚科
産婦人科、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科など全24科目
- 受付時間／8:30～11:30、13:30～16:00
※土曜は午前のみ。診療科や時間帯によっては要予約。
- 休診日／日曜・祝日・年末年始・開院記念日(6月第1水曜)



Doctor Column 1

内科

総合診療について

函館中央病院

内科

清水 平
科長



[略歴]

平成9年、東京大学法学部卒業。平成17年、北海道大学医学部卒業。同年、在沖縄米国海軍病院勤務。平成18年、手稲済仁会病院。平成24年に老蘇会静明館診療所、平成26年、静仁会静内病院、平成29年、函館中央病院内科科長に就任した。日本プライマリ・ケア連合学会認定医、指導医。日本病院総合診療医学会認定医。専門分野は家庭医療、総合診療、救急医療、在宅医療、感染症、糖尿病など。